Judo Therapy Special Lecture

Special Subjects
Elective　　2 credit

KARIYA, Jun

No localized syllabus found / Showing original

1. Course Description

長らく継承されてきた柔道整復術が他の医療職と比べてどのような特徴を有するのか、すでに明らかにされている関連領域の科学的知識と比較検討します。このことを通して、これまでの治療技術の考察と新たな治療技術の発展性について論理的に考えられるようになることを目標とします。
柔道整復という医療職は世界の他の医療職と比較してどのような特徴を有し、柔道整復師が行う評価方法や治療方法は他国の治療法とどのような関係にあるのかを文献をもとに学修します。臨床現場における訴えとして極めて重要な「痛み」について基礎的な知見を学び、さらに海外文献をもとに最新の情報に触れ、議論を行います。

2. Course Objectives

柔道整復学の特徴を他の医療職と比較して述べることができます。
柔道整復学に関する評価、治療法に関する文献（和文、英文）を事前に選定し、内容をまとめることができます。
痛みと病態の関連性を説明できます。
痛みの治療の基本原理とその理論を説明できます。

3. Grading Policy

授業での質疑応答（50%）およびレポート（50%）で評価します。

4. Textbook and Reference

Textbook
必要に応じ資料を配布します。
英和辞書、医学英語辞書を毎回持参してください。

5. Requirements(Assignments)

特になし。

6. Note

7. Schedule

[1]　柔道整復学の位置づけ
[2]　世界の医療と柔道整復
[3]　我が国における柔道整復術と医療
[4]　骨折治療の概要
[5]　柔道整復骨折療法
[6]　関節損傷の概要
[7]　柔道整復関節治療法
[8]　軟部組織損傷の概要
[9]　柔道整復軟部組織損傷学
[10]　第1回～第10回までの議論とまとめ
[11]　痛みの基礎
[12]　痛みの病態メカニズム
[13]　痛みに対する治療アプローチ
[14]　痛み研究の最新知見
[15]　第11回～第15回までの議論とまとめ